

2021年12月27日

神戸関西圏電池リユース・リサイクル協議会

神戸関西圏電池リユース・リサイクル協議会の設立について

蓄電池の利活用に取り組む事業者・団体 25 者（下記に記載）は、関西圏・神戸市における蓄電池の利活用及び新しい電池需要の創出と産業化のため神戸関西圏電池リユース・リサイクル協議会（略称「ReBaaS※協議会」。以下、「本協議会」）を設立しました。持続的成長が可能な蓄電池の循環型産業プラットフォームの構築を目指して、事業基盤の形成を推進致します。

※5つの「Re」（Rebirth、Resilience、Revalue、Relation、Recovery）を軸としたBaaS（Battery as a Service：電池産業 2.0）推進を目指すことを表しています。

＜設立時会員、50音・アルファベット順＞

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、川崎重工業株式会社、関西電力株式会社、神戸市、株式会社コベルコ科研、国立研究開発法人産業技術総合研究所、株式会社GSユアサ、公益財団法人新産業創造研究機構、住友化学株式会社、一般財団法人電気安全環境研究所、東京大学先端科学技術研究センター杉山研究室、トヨタ自動車株式会社（◎）、株式会社豊田中央研究所、豊田通商株式会社、株式会社日本政策投資銀行、株式会社日本経済研究所（※）、公益社団法人兵庫工業会、プライムアースEV エナジー株式会社、プライムプラネットエナジー&ソリューションズ株式会社、三菱商事株式会社、三菱電機株式会社、明和産業株式会社、株式会社リチウムエナジージャパン、株式会社JERA（◎）、NTTアノードエナジー株式会社

◎：幹事、※：事務局

＜本協議会設立の背景及び目的＞

本協議会は、神戸市の呼びかけにより、主たる実証を行う電池資源循環プラットフォームを構築することで、蓄電池の系統連系評価や、蓄電池へのリサイクル技術活用等の実証事業等を推進し、カーボンフリー電源や水素燃料電池等と組み合わせたエネルギーマネジメントの高度化に寄与することにより、以てSDGsやカーボンニュートラルに呼応した新たな電池需要の創出と産業化に寄与することを目的とする。

<本協議会設立の活動内容>

本協議会では、循環型産業プラットフォームの構築を目指して、以下の活動に取り組んでいきます。

- ① 各種実証実験
- ② 国や地方公共団体への政策提言、支援要請
- ③ その他、本協議会の目的を達成するために必要な活動

【本協議会に関するお問い合わせ先】

事務局 株式会社日本経済研究所

電話：03-6214-4652